

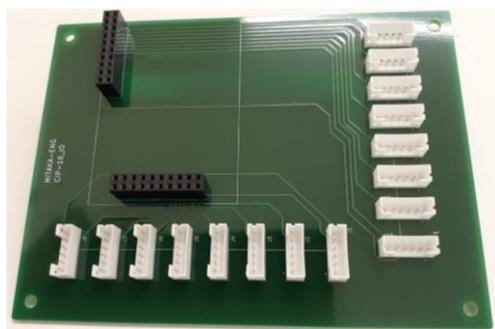
コンパネ作成の革命！

今までのコンパネ作成は・・・。
共通線をジャンパーしていき・・・入出力の配線を接続していく感じですよね？

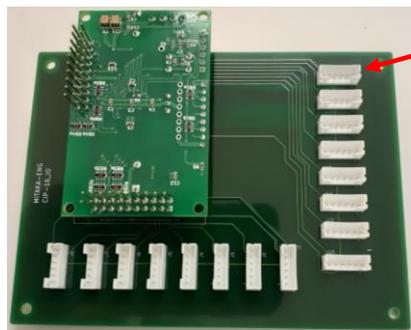


これって作る時はまあ我慢したとしても現地でスイッチの交換ってなるともう大変！！
収縮チューブを取って配線外してスイッチ外してまた半田しなおす・・・。
しかも真中のスイッチ交換はたまったもんじゃないと思いませんか？
そこで、今回コンパネ作成に革命を起こす商品を開発しました！！

AMXで使用するAXP-CPI16Jの入出力をランプスイッチで使用する「電源(+12V)・Output・Input・GND」を1つのコネクタにまとめて16個用意したIO基板CPI-16_IOです



基板はこんな感じ
(W=126,H=94.1)

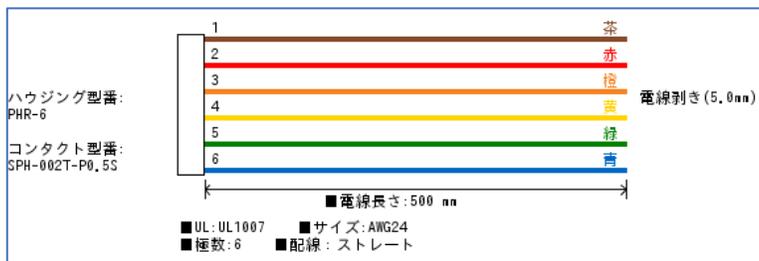


AXP-CPI16J装着時

ランプスイッチへの配線は1個のコネクタに集約されています
コネクタは日圧のB6B-PH-K-Sを使用しており、ピンの内訳は
1.GND(スイッチのCOMへ)
2.未接続
3.Input(スイッチのNOへ)
4.+12V(スイッチのL+へ)
5.Output(スイッチのL-へ)
6.未接続
となっています。

セットにはワイヤーハーネスが16本付属していますのでワイヤーハーネスにランプスイッチを半田付けして差し込むだけ！
修理の際もワイヤーハーネスに新しいランプスイッチを半田付けして持って行ったら、半田いらずで交換できます！
ワイヤーハーネスはサンミュロン社のEH-3250でも代用できます

このコンパネ中継基板CPI-16_IOとワイヤーハーネス16本がセットになった楽々コンパネセットRKCP-01がなんと・・・テスト販売価格で15セットの限定ですか、1セット¥19,100で販売いたします！



ワイヤーハーネス詳細